

堀之内北北西約 1km の水田の湛水で確認される南西側の低下

河本和朗（大鹿村中央構造線博物館）、松島信幸（伊那谷自然友の会）

11月24日に鈴木・渡辺が報告した堀之内北北西約 1km の水田の変状について、11月29日に確認したので報告します。旧トレンチ地点と、鈴木・渡辺 報告写真3を結ぶ直線上に畦の破損と稻株の列の曲がりが見られ、その南西側の水田に低下による湛水が見られます。稻株の列の曲がりから左横ずれが読み取れます。

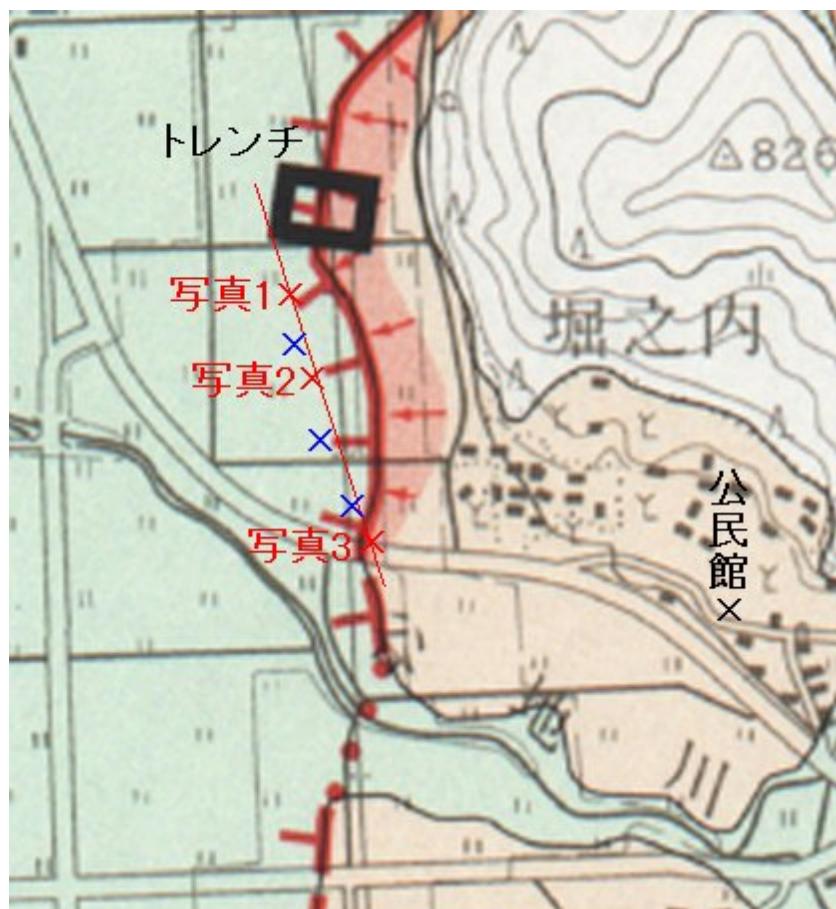


図 国土地理院都市圏活断層図を使用。

水田の湛水地点を青×印で示す。



写真 1. 旧トレンチ地点付近の水田の畦の破損と稲株の左横ずれ変位



写真 2. 写真 1 の水田の南東に隣接する水田。南西側が低下し湛水



写真 3. 鈴木・渡辺報告写真 3 のガードレールの圧縮変形地点から北方。
正面送電鉄塔の左下が旧トレンチ地点。両地点を結ぶ直線の西側
(左側) の水田が低下し湛水している。道路面は修復済。